

機種名 VN-H258VPR

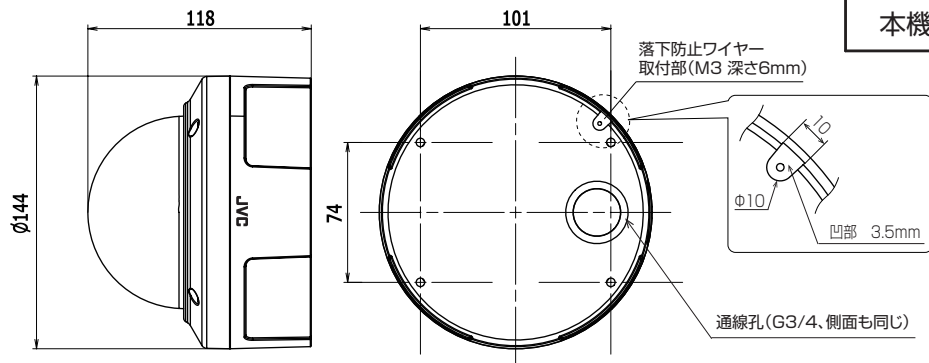
表記なき単位: mm

寸法図

- ・パンの可動範囲: ±170°
- ・チルトの可動範囲: 20°~90° (底面に対し垂直となる方向が90°)
- ・ローテーション範囲: ±95°

規格

本機質量 約900g



施工例

設置面に直付けする場合

使用材料

名称	仕様	数量
取付ねじ	ステンレス製ねじ M4 (使用アンカーに適した長さのねじ) (付属していません)	4
落下防止ワイヤー	ステンレス製(付属していません)	1

- ※1. 風速60 m/s 対応。(アンカー引き抜き荷重500N以上)
- ※2. 設置環境、施工材料により最適な固定方法を選択すること。
- ※3. アンカー(おねじタイプ)は使用不可。

<施工手順>

1. テンプレート(付属)を使用し、アンカーに対応した穴を4箇所あけ、アンカーを挿入する。
2. 必要に応じて、ケーブル通線孔をテンプレート(付属)を使用しあける。
3. 取扱説明書(設置編)の指示に従い、本機を取り付ける。

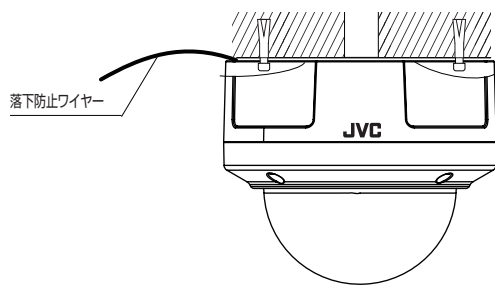


図1 直付け施工図

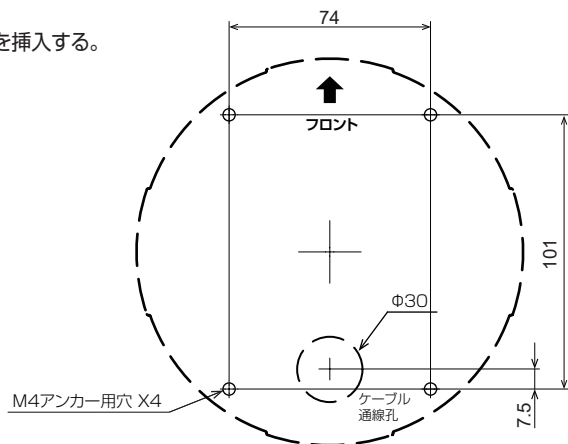


図2 施工寸法図

注意事項

1. 取付面の強度は本機の総質量の10倍以上の強度を確保出来ること。強度が取れない場合は必ず補強を施し、強度を確保すること。
2. 取付ねじの強度は、1本で総質量の10倍に耐えられる材質(ステンレス製)を選択すること。
3. アンカーはステンレス製を使用すること。アンカーは引き抜き荷重500N以上(風速60m/s対応)を推奨とする。
4. ケーブル穴とねじ取付穴は、確実に防水処理を施すこと。(図2) またケーブルから浸水しないよう、ケーブルの防水処理を確実にすること。
5. 落下防止ワイヤー(付属していません。ステンレスワイヤー使用)は一方を壁や天井に、もう一方をカメラ本体の落下防止ワイヤー取付部に接続すること。(寸法図参照)
落下を防止するため、本機の質量に十分耐えられる強度(総質量の10倍以上)の落下防止ワイヤーで天井構造物などに取り付けること。
また、落下防止ワイヤーは天井構造物と絶縁すること。
6. 画角調整時にカメラ内部のケーブルを傷つけないよう、注意すること。
7. 本機側面のケーブル穴を使用して配線する場合は、ケーブル穴を上に向け施工しないこと。
8. 本機側面のケーブル穴を使用して配線し、そのケーブル穴を横にした場合は、ケーブルをU字にたわませるなどケーブルを伝って雨水が入らないよう施工すること。
9. 取扱説明書(設置編)の指示に従い、除湿剤(シリカゲル、付属品)をカメラ内に取り付けること。
10. カメラ本体は、本書および取扱説明書(設置編)に定める施工が正しく行われ適切な防水処理が施された場合にのみ防水(IP66)性能が維持できます。